

適塾  
路地奥  
サロン

真庭市



## 第20回 適塾路地奥サロン 食とエネルギーによるローカルSDGs戦略 ～里山資本主義「真庭」の挑戦～

真庭市は平成30年度に、SDGsの達成に向けた優れた取り組みを行う先進自治体として、「SDGs未来都市」に認定されました。市民一人ひとりの生活を大切にした「真庭ライフスタイル」、里海米や地域循環共生圏などの取り組み、そして持続可能な社会づくりに取り組むSDGsとのつながりについて、ご紹介します。

令和元年 **1月24日(金)**

**18:30～Start 定員先着30名・参加費無料**

講師 **新田 直人氏**  
真庭市役所 総合政策部長



千葉県育ち。東京大学文学部卒。平成8年農林水産省入省。食料・農業・農村白書や水産白書の編集、離島・半島地域などの条件不利地域振興に携わり、平成29年より真庭市役所勤務。

SDGs未来都市としてSDGsの推進、ジビエカーを活用した鳥獣被害対策、中山間水田作でのスマート農業の導入実証、森川里海連携による「里海米」の振興等に取り組んでいる。週末は故郷・島根県邑南町の山間集落の棚田で米づくりをしている。



会場：アルパック大阪事務所 大会議室  
※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法  
弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから**1/17(金)**までにお申し込み下さい。  
右QRコードよりフォームのURLを取得できます。  
<http://ur0.work/Uf6u>



※お申込みできない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、[rojikusalon.arpak@gmail.com](mailto:rojikusalon.arpak@gmail.com) までメールして下さい。

適塾  
路地奥  
サロン

21世紀に入り、地域を取り巻く課題はより複雑化、高度化しており、単純なハードとソフトの融合というツールだけでは解決できない状況となっています。  
アルパックでは、今一度、多方面で活躍されている実践者や研究者の方々による具体的な活動や事業から「まちづくり」を見つめ直し、再定義し、「21世紀型の持続可能なまちづくり」のあり方等について、大阪事務所横の適塾のように「教えあい、学びあう」活発な意見交換を行いたいと考えています。